

名古屋交通計画 2030 について

成果目標における「数値目標」見直しのお知らせ

令和 7 年 3 月

名古屋交通計画 2030 は、令和 5 年 3 月に策定し、最先端モビリティ都市の実現に向けて、4つの展開に基づく取組及び成果目標等を示し、進捗管理を行っています。

この度、上位計画である名古屋市総合計画 2028 の策定（令和 6 年 10 月）に伴い、名古屋交通計画 2030 の成果目標を以下のように見直しましたのでお知らせします。

- ・「公共交通を便利で利用しやすいと思う人の割合」： 87%
- ・「市内の鉄軌道及び市バス 1 日当たりの乗車人員合計」： 251 万人

※ 詳細は裏面をご参照ください

名古屋交通計画 2030 の詳しい内容について

下記の場所でご覧いただけます。

- ・名古屋市住宅都市局
都市計画部交通企画・モビリティ都市推進課
- ・名古屋市公式ウェブサイト
(<https://www.city.nagoya.jp/jutakutoshi/page/0000162036.html>)
- ・QR コードはこちら↓



問い合わせ先：名古屋市住宅都市局都市計画部交通企画・モビリティ都市推進課
〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目 1 番 1 号
TEL：052-972-2724 FAX：052-972-4170
メールアドレス：a2724@jutakutoshi.city.nagoya.lg.jp

「名古屋交通計画2030」における成果目標

展開	指標	成果目標			
		当初値※1	現状値※2	数値目標	
				2025 年度	2030 年度
展開1 リニア中央 新幹線の開 業に向けた 広域交通環 境の形成	名古屋市内へ公共交通等 を利用して来訪する人の割合	67.4% (2021 年度)	62.5% (2023 年度)	70%	73%
	名古屋駅の乗客数※3	41 万人 (2020 年度)	54 万人 (2022 年度)	67 万人 (2024 年度)	70 万人 (2029 年度)
展開2 持続可能な 公共交通ネ ットワーク の形成	公共交通を便利で利用しや すいと思う人の割合	81.6% (2021 年度)	84.9% (2023 年度)	84%→ 85%	85%→ 87%
	市内の鉄軌道及び市バス 1 日当たりの乗車人員合計 ※4	188 万人 (2020 年度)	226 万人 (2022 年度)	259 万人→ 243 万人 (2024 年度)	258 万人→ 251 万人 (2029 年度)
展開3 まちづくり と連携した 多様な道路 空間の形成	歩行者と自転車のそれぞれ が、安全で快適に通行して いると感じている市民の割 合	39.7% (2021 年度)	37.8% (2023 年度)	40.7%	50%
	都心部の歩行者交通量※5	41,000 人 (2020 年度)	46,000 人 (2023 年度)	54,000 人	56,000 人
展開4 地域のニー ズに応じた 移動環境の 形成	地域の住民によるまちづく りが活発に行われていると 思う市民の割合	31.7% (2021 年度)	34.7% (2023 年度)	46%	60%
	交通をテーマに地域主体の まちづくりを推進した地区 数	2 件 (2021 年度)	4 件 (2023 年度)	累計 5 件以上	累計 10 件以上

※1：計画策定時の成果目標値

※2：令和5年度までの進捗による成果目標の現状値

※3、4、5：新型コロナウイルス感染症拡大以前のデータから数値目標を設定しています。

(※3：64 万人 (2017 年度)、※4：262 万人 (2019 年度)、※5：50,000 人 (2019 年度))

該当ページ

名古屋交通計画 2030 本編 98 ページ
概要版 13 ページ